

令和7年竹田市教育委員会第4回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和7年4月4日（金）午後2時58分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1 番委員	吉野 聖子
2 番委員	岡 茂樹
3 番委員	甲高 幸一
4 番委員（教育長職務代理者）	進 みづほ
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	羽田野京子
学校教育課長	渡部公比古
生涯学習課長	藤島 勲
まちづくり文化財課長兼 歴史文化館長	佐藤 俊郎
竹田中央学校給食共同調理場長	甲斐 正寿
事務局員 教育総務課課長補佐	古澤 邦利
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第3回定例会会議録、第1回臨時会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項
議題第18号 竹田市スポーツ振興に関する補助金交付要綱の一部改正について
 - (4) 報告事項
報告第2号 令和6年度竹田市教育費予算（3月補正）について
報告第3号 令和7年度竹田市教育費当初予算について
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項
(1) 令和7年度小中学校入学式・幼稚園入園式について
 - (7) 連絡事項
(1) 4月幼・小・中行事予定表
(2) 4月教育委員会関係日程（予定）表
(3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 2 時 58 分〕

羽田野教育総務課長	委員の出席状況でございます。教育長及び委員 4 名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
志賀教育長	それでは、ただいまから第 4 回定例会を開会します。第 3 回定例会の会議録及び第 1 回臨時会会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。 （署 名）
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
羽田野教育総務課長	前回の教育委員会第 3 回定例会以降の報告をいたします。 3 月 6 日、久住高原農業高校第 3 回学校運営協議会。7 日、竹田市立中学校卒業式。8 日、令和 6 年度竹田市生涯学習まつり・竹田市民教養大学閉校式。10 日、議会本会議・予算特別委員会。11 日、第 3 回竹田市表彰委員会。13 日、声楽コンクール運営諮問委員会。17 日、「竹田市子ども読書活動推進計画」第 3 回策定委員会、及びバレーボール女子の九州大会出場報告会。18 日、議会本会議閉会、及び臨時校長・所長会議。19 日、幼稚園卒園式、第 2 回竹田市社会教育委員会並びに竹田市公民館運営審議会、及び教育委員会第 1 回臨時会。21 日、サフラン終業式、定例課長会議、及び竹田市健康づくり推進協議会。24 日、竹田市立小学校卒業式。25 日、第 4 回竹田市表彰委員会。26 日、小中学校修了式、及びネーミングライツ締結式。27 日、竹田の教育を考える会。28 日、教育功労者感謝状贈呈式。29 日、第 13 回宮城の里しだれ桜祭り。31 日、退職者辞令交付式。4 月 1 日、第 1 回校長・所長会議。2 日、教職員新採用者辞令交付式。そして本日 4 日、教育委員会第 4 回定例会。以上です。
志賀教育長	教育長報告に対する質疑等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	ないようですので、次に移ります。本日の審議案件は 1 件です。初めに議題第 18 号「竹田市スポーツ振興に関する補助金交付要綱の一部改正について」です。生涯学習課長、説明をお願いします。
藤島生涯学習課長	提出議題の 2 ページ目をお開きください。議題第 18 号、竹田市スポーツ振興に関する補助金交付要綱の一部改正についてでございます。提案理由としましては、補助対象事業の見直しを行ったために所要の改正を行うものであります。また、前回の監査の指摘で要綱の補助金名称と、今行っている補助金の団体、名称が違うという指摘を受けましたので改正するものでございます。改正内容としましては、2 つ目にあります、「大分県民スポーツ大会補助金」とあります

	が、これまでは「大分県民体育大会補助金」という名称でありましたので訂正させていただきました。それから、新たに４番目の「TAKETA ドリームゲームズ」を補助金要綱の中に加えたものであります。また、今までありましたクロスカントリー補助金についてイベントを廃止しましたのでこの分については削除しました。以上です。
志賀教育長	説明が終わりましたので、質疑を受けます。質疑等をありませんか。ないようでしたら、議題第 18 号を承認してよろしいですか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	承認されました。次に移ります。報告事項は２件です。報告第２号「令和６年度竹田市教育費予算（３月補正）」について、初めに各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けたいと思います。それでは教育総務課長からお願いします。
羽田野教育総務課長	報告第２号、令和６年度竹田市教育費予算（３月補正）について、先の３月議会で令和６年度３月補正予算にかかる議案が可決されましたので、その内容の報告です。説明資料の２ページをご覧ください。 まず歳入の 2,530 千円減というのは、菅生小学校と直入小学校・下竹田コースのスクールバス購入に際して行った入札において、当初見込みよりも低い額で取得できたことにより、財源の過疎対策事業債とへき地児童生徒援助費等補助金について減額するものであります。 次に歳出ですが、主な部分だけ申し上げます。まず、10 款 1 項 2 目、教育委員会事務局費が 10,738 千円の減額。その内訳は、歳入のところで申し上げたスクールバス購入にかかる機械器具購入費 2,599 千円の減のほか、主なものでは業務委託料の 4,895 千円の減、これは ICT 支援業務の人件費予算を計上しておりましたが、研修事業の見直しによって減額したものです。次に、10 款 2 項 1 目、小学校管理諸費ですが、令和６年度に導入した小学校４校の体育館照明 LED 化に伴うリース料が、工期と契約の関係で３か月遅れの支払いスタートとなったため 1,100 千円の減額。10 款 4 項 1 目、幼稚園運営費の中の送迎委託料 4,500 千円の減は、園児の数が想定より少なかったための減額です。 その他の款項目においては、既定予算の執行残による不用額についてさらに細かく減額したため、要求時より 858 千円多い 20,697 千円の減額補正となりました。教育総務課関係は以上です。
志賀教育長	渡部学校教育課長。
渡部学校教育課長	資料の３ページをご覧ください。 学校教育課の分は、１項目のみです。そこに記載があるように、国際交流事業については行われませんでしたので、減額になっております。要求どおり承認されました。
志賀教育長	藤島生涯学習課長。
藤島生涯学習課長	４ページ目をお開きください。

	歳入につきましては、それぞれの施設に置いております自動販売機の収入減によるものを、減額しております。減額は 207 千円であります。 歳出につきましては、荻の公民館の空調施設の設計管理費の減額が 120 千円。その他につきましては、燃料費、その他施設の負担金、業務委託料等について、3 月末までを見込んだ減額措置をし、7,715 千円の減額をしたものであります。以上です。
志賀教育長	佐藤まちづくり文化財課長。
佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長	5 ページをご覧ください。 まず歳入です。教育費県委託金の 32,560 千円の減です。これは歳出の 10 款 5 項 11 目、県営圃場整備関係発掘調査事業が 35,200 千円減になったため、県からの委託金を、事業費の 92.5%を減額するものであります。 続いて歳出です。すべて事業費の確定による減額であります。最後の 10 款 5 項 11 目、県営圃場整備関係発掘調査事業は、歳入でも申し上げましたが、35,200 千円の減です。荻の桑木遺跡・高練木遺跡等試掘の結果、遺跡が発見され発掘調査予定でしたが、県との協議の結果、令和 6 年度予算を減額して令和 7 年度予算で対応するものです。まちづくり文化財課からは以上です。
志賀教育長	歴史文化館についてまちづくり文化財課長お願いします。
佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長	歴史文化館です。6 ページをご覧ください。 歳出について、1,433 千円の減額でございます。旧竹田荘及び歴史文化館における各事業について精査して、職員手当や会議、出張等に係る減額、講演会関係の残額等を不要額として減額計上しております。以上です。
志賀教育長	甲斐給食調理場長。
甲斐給食調理場長	学校給食調理場です。資料の 7 ページをご覧ください。 令和 6 年度一般会計補正予算につきまして、歳入につきましては、69,361 千円で 2 月の定例会で説明した内容から 1 千円減額修正となっております。歳出につきましては、変更はございません。
志賀教育長	では、質疑等はありませんか。 ないようでしたら、報告第 2 号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に、報告第 3 号「令和 7 年度竹田市教育費当初予算」について、初めに各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けたいと思います。それでは教育総務課長、お願いします。
羽田野教育総務課長	報告第 3 号、令和 7 年度当初予算について、教育総務課にかかる概要です。説明資料 2 ページです。 歳入については、一人一台のタブレット端末更新に係る公立学校情報機器整備費補助金 35,933 千円。児童生徒数減少に伴い予備機の購入台数を減らしたた

め、600万円ほど減額となっています。要求していた竹田中学校外トイレ新築事業の学校施設環境改善交付金16,493千円、スクールバス購入にかかる国庫補助金390万円はゼロ査定となりました。教育使用料が909千円、財産貸付収入が305千円、雑入として2,941千円は要求通りです。歳入の要求合計は、40,088千円となりました。

次に歳出ですが、主要な科目のみ説明いたします。10款1項2目、教育委員会事務局費では、会計年度任用職員に係る費用のほかに、校務用・教育用パソコンリース料が11,049千円。それから、一人一台のタブレット端末更新1,150台を980台に減らしましたが、周辺機器や端末管理アプリ、保守・運用サービスパック等の購入費75,922千円。これは令和7年度中に大分県の共同調達によって購入し更新するものです。スクールバス購入費9,655千円は令和8年度統合が決まった場合のバス1台分の要求をしておりましたが、統合が決まってからの対応ということになりました。

次のページ、3ページの10款2項1目の小学校管理諸費は、各学校の会計年度任用職員計37名分の報酬・手当が、賃金改定により増額しており、他の事業に比べて人数が多い分、14,522千円増額の66,097千円となっております。それから、体育館LED照明にかかるリース料などの機械器具等借上料ほかは要求通り可決されました。特徴的なものとして、竹田小学校の普通教室増築工事設計監理料6,000千円は選挙後の肉付け予算において再度要求することとなりました。そのほか、工事請負費は南部小の防球ネット改修工事は見送りとなりましたが、南部小グラウンドの倉庫建具改修工事など一部は維持補修工事へ組み替える等して予算化されています。10款3項1目の中学校管理諸費では、各学校の会計年度任用職員の報酬・手当ほか、機械器具借上料として、小学校と同じく5年度導入した竹田中・竹田南部中体育館LED照明のリース料、その他施設修繕工事にかかる予算は要求通り可決されました。新たなものとして竹田中の屋外トイレ工事にかかる費用については、関係課で協議した結果、工事の変更が必要となったため、補助金申請の段階から仕切り直しとなりました。このほか、説明したもの以外の項目については、ほぼ例年どおりの内訳内容で合計520,543千円となっております。教育総務課関係は以上です。

志賀教育長

渡部学校教育課長。

渡部学校教育課長

学校教育課です。5ページをご覧ください。

まず、歳入のほうですが、教育費負担金、教育費国庫補助金、教育費県補助金、ふるさと竹田応援基金繰入金、雑入とあり、内容については記載しているとおりです。教育費県補助金の増額分については、主に部活動の地域クラブ移行にかかる補助になります。地域クラブ移行をスムーズに行うために、部活動指導員の増員とクラブ運営費の補助となっております。ふるさと竹田応援基金の繰入金は、令和7年度の充当は今のところございません。

次に、歳出です。10款1項2目316、教育相談推進事業費についてです。不登校児童生徒が通う教育支援センターサフランのスタッフを、今年度より1名枠を増やしております。その予算要求額であります。増額となっております。1011、人材育成海外交流事業については、先ほども報告しましたが今年度も残念ながら、ドイツのバードクロツィンゲンとの交流が延期になりましたので、引率者の費用を予算計上しておりません。1162、特別支援教育総合推進事業についてですが、ここ数年希望しています臨床心理士の配置を常勤という形には、残念

ながらできておりませんが、週に 1 日は、勤務していただける体制を整えることができました。その心理士の報酬分が増額になっております。続いて、1431、教育委員会事務局費の項ですが、今年度、全日本中学校体育大会のソフトボールが、いわゆる全日中のソフトボールが竹田市で行われるため、その負担金分が増額となっております。1498、幼保小の架け橋プログラム事業ですが、今年度より、竹田小学校及び竹田幼稚園をモデル校として、これまでの取り組みを引き続き、さらに拡充して参りたいと思います。10 款 2 項 2 目、322、小学校教育振興諸費の減額分についての説明です。小学校の教科書改訂に伴う指導書の購入が、終わることができましたので、その分が減額になっております。逆に、次は、10 款 3 項 2 目 329、中学校教育振興諸費の部分で、今年度、中学校の教科書の改訂に伴う指導書の購入が必要になりますので、増額となっております。1497、文化部活動改革モデル事業については、地域クラブ移行のための講師謝礼だけでなく、スムーズな運営ができるように、1 クラブ当たり 60 万の補助を予算計上しているところです。増額となっております。学校教育課からは以上です。

志賀教育長

藤島生涯学習課長。

藤島生涯学習課長

それでは、7 ページ目をお開きください。
まず、歳入からありますが教育使用料としまして、それぞれの施設での使用料を、760 万 9,700 円を見込んでおります。続きまして教育費県費の補助であります。教育ネットワーク連携促進事業ということで、昨年に引き続き行います。県費の補助金として 239 万円を予定しております。それから財産貸付収入として、自販機の土地代や、教育財産の貸し付けとして、70 万 5 千円、指定寄付金として、久住高原クロスカントリーコースの寄付金を例年通り 10 万円を見込んでおります。次に雑入として自動販売機の電気料、手数料が主になりますが、245 万 1 千円を見込んでおります。次に総合運動公園の改修事業として市民球場のラバーフェンスの長寿命化を今年行いますので、その補助金と過疎債等を含めて、2,950 万円見込んでおります。合計 4,284 万 3 千円の歳入でございます。
歳出についてであります。社会教育総務費であります。主に補助金関係になりますが、PTA 連合会の補助金、文化連盟の補助金が、骨格予算ということで現在ゼロ査定をされておりますので、これらについて 6 月補正に計上していきたいと思っております。次に二十歳の集いの事業費であります。これについても実行委員会の補助金は、骨格予算で査定がゼロでありますので 6 月補正に計上していきます。なお、記念写真の現像代を予算要求しておりましたが、これについてもゼロ査定を受けております。これについてはもう一度、6 月補正に計上していきたいと考えております。市民教養大学生涯学習まつり事業については例年通りでございます。続きまして 8 ページでございますが、先ほど歳入で言いました放課後子ども教室の推進事業、それから学校との連携協働による地域教育力向上事業は、県の補助事業でありますので、予算通り 481 万 9 千円と 32 万 7 千円で運営していきます。10 款 5 項 2 目、人権に関する予算については、例年通りの要求額で可決をされております。次に 10 款 5 項 3 目、公民館関係であります。いろんなところの修理費を予算計上しております。空調等については、それぞれ可決されておりますが、久住公民館の 2 階のトイレの改修費、入口の防水工事等、非常に大きい予算を要求した部分については

0 査定でありました。今後、公共施設整備計画の中に掲載していく予定です。次にYOU花の会の補助金であります、ゼロ査定であります。骨格予算ということでありますので、6 月補正に計上していく予定です。田能村竹田美術祭それから、瀧廉太郎音楽祭等については、例年通りの予算が可決をされたところであります。続きまして 9 ページであります。佐藤義美記念館の管理費については、昨年度 120 周年ということで、かなり大きな予算でありましたが、今年については、通常通りの予算に戻したところであります。しかし竹田童謡祭の実行委員会の補助金についても、現在ゼロ査定でありますので、6 月補正で計上をする予定です。次にあ祖母学舎運営管理費であります。今年、あ祖母学舎の改修事業を行うということで補助金 950 万円をここに充てていきますので、総額で 1,523 万 3 千円ということになっております。次に保健体育総務費であります。ここについても当面行われない事業の補助金については、ゼロ査定となっておりますが、これについても 6 月補正で計上していくこととしております。続きまして、10 款 6 項 2 目、それぞれの運動公園の管理費ということになりますが、総合運動公園管理費として先ほども言いました通り、野球場のラバーフェンスの工事を今年行いますので、4,924 万 7 千円の歳出を見込んでおりますし、トラクターの購入をしますので 489 万 2 千円、総額 9,117 万 6 千円の管理費が可決されたところでございます。その他の施設については、若干予算額が上がっておりますが、これは今まで総合運動公園の管理費として、すべて計上していたものを、それぞれの施設ごとに管理費を按分しましたので、その分が本年度予算で上がっているところであります。以上、歳出の合計が 2 億 8,046 万 5 千円ということであります。以上であります。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長。

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長

10 ページをご覧ください。
歳入は、基本は昨年度要求額と同等の内容で計上しています。14 款 1 項 6 項目、教育使用料の岡城観覧料は、2,000 万円計上しています。15 款 2 項 4 目、教育費国庫補助金と、16 款 2 項 7 目、教育費県補助金は、基本、国が事業費の 50%、県が 8%で計上しています。災害復旧費は 7 年度はありません。16 款 3 項 7 目、教育費県委託金は、新たな圃場整備の本調査の委託料です。今年は 6,200 万円予算化しており、事業費の 92.5%程度を委託料として受け込む予定の計画です。20 款 5 項 1 目、雑入は御城印等販売料として 200 万円見込んでいます。
続いて歳出です。11 ページをお開きください。10 款 5 項 8 目の文化財保護事業諸費、御客屋敷管理費・文化財管理センター運営管理費・おたまや公園維持管理費については、基本、維持管理・補修等にかかる経費が中心です。10 款 5 項 9 目の岡城跡管理事業費も通常かかる経費です。381 事業、岡城保存整備事業費については、2 件です。令和 4 年度に設計と市民説明、令和 5 年度、6 年度にワイヤー等による固定作業を行った崖面工事 3 年目の約 5,400 万円と、通路舗装の 6 年目、西の丸東門葺石整備、大手門階段整備工事に約 890 万円です。10 款 5 項 11 目 925、市内遺跡発掘調査事業は、試掘箇所として、圃場整備予定の荻地区、松本地区、竹田地区などと個人住宅です。1469 県営圃場整備関係発掘調査事業は、荻の桑木、高練木遺跡等の委託料 4,350 万円と、発掘整理作業の会計年度任用職員報酬 796 万 9 千円が主体です。先ほど収入の部で申し上げた通り、92%から 93%程度が県委託金として入る計画です。最後の史跡岡城跡の災害復旧事業は、令和 7 年度は計上ありません。

	続いて、歴史文化館です。12 ページをご覧ください。 歳入につきましては、教育使用料として、歴史文化館と旧竹田荘の観覧料や市民ギャラリーの使用料等を計上しております。約 1 万人の入館を想定して、積み上げさせていただきました。同じく、物品売払収入につきましても図録やグッズ等の売り払いですが、昨年度の状況を見ながら積み上げさせていただきました。合計として、当初予算要求額 248 万円となっております。 歳出につきましては、事業番号 375、旧竹田荘管理費は管理・受付担当の会計年度任用職員の報酬や夜間警備等の委託等で、775 万 4 千円を計上しております。事業番号 390、歴史文化館運営管理費は事務担当の会計年度任用職員の報酬や光熱水費、施設関係の警備や収蔵庫の燻蒸等の委託等で、1,903 万 9 千円を計上しております。事業番号 391、歴史文化館学芸費は、学芸担当の会計年度任用職員の報酬や歴史資料等の修繕費、歴史資料等の購入費等で、1,787 万 6 千円を計上しております。事業番号 392、特別展示事業費は、重要文化財に指定されている田能村竹田の作品をお借りした企画展を準備したいと考えておりますので、図録等の印刷製本費や展示品の輸送業務委託料等を積み上げて 454 万 1 千円を計上しております。事業番号 584、アーカイブス・講座事業費は、古文書等貴重資料のデジタル化のための事業費を積み上げて、199 万 6 千円を計上したところです。合計として、当初予算額 5,120 万 6 千円となっております。以上です。
志賀教育長	甲斐給食調理場長。
甲斐給食調理場長	学校給食調理場です。資料の 13 ページをご覧ください。 令和 7 年度当初予算について、歳入につきましては、1 月の定例会で説明した内容から変更がございました。14 款 2 項 6 目、教育手数料で、給食費の督促に際し、4 万 2 千円の督促手数料を増額計上し、可決されています。 歳出の主な変更としましては、米などの物価高騰により給食の賄材料費の不足が見込まれるため、まず、361 久住調理場費の賄材料費を 376 千円増額し、823 万 6 千円、913 中央調理場費の賄材料費を 300 万 2 千円増額し、7,665 万 7 千円となっております。令和 6 年度に比べ約 1.7 倍と価格高騰しているため、大幅な増額要求となりましたが、可決されています。913 中央調理場費の消耗品費として、本年度に救急時のカレー保存食が賞味期限切れとなるため小学生 560 食と中学生 360 食を購入するための経費などを含め全体で 379 万 9 千円にて可決されています。久住と竹田中央の両調理場の本年度予算額の合計が 2 億 6,540 万 1 千円に修正可決されています。以上でございます。
志賀教育長	では、図書館について羽田野教育総務課長。
羽田野教育総務課長	資料 14 ページ、図書館の関係でございます。歳入・歳出ともに例年どおりの項目であります。歳出の前年度比較で 365 万円増額となっているのは、会計年度任用職員の報酬額が上がったことに伴うものが主要因となっています。その他増額要求したものは例年通りの額で査定されております。以上です。
志賀教育長	それでは質疑等はありませんか。 岡委員。
岡委員	教育総務課に 1 点と学校教育課に 4 点あります。

	スクールバスの運行費の中で、電算システム保守で 250 万ほどありますが、このシステムがどんなシステムかというのをお聞きしたい。学校教育課の歳出で 10 款 1 項 2 目、外国語指導助手招致事業で 300 万程アップされてるのは、ALT の増員とかそういうことをちょっと期待してしまったんですが。それから 2 項 2 目、1512 の外国語教育域学連携事業というのが、24 万とすごくダウンしているんですが、去年、久住小と城原小のレッツエンジョイイングリッシュという連携のイベントに参加させていただいた時に、APU の学生とかのタイアップというものを期待してたんですが、かなり減額になったというのは効果があまり見込めなかったという評価なのか、あまり額は大きくないんですが、そこら辺のところを教えていただきたいということと、あと大きいところで少しわかればというのが、3 項 2 目 329 の中学校教育振興諸費として就学援助費が、1,160 万程アップしているということと、それから 4 項 2 目 333 の幼稚園教育振興費の委託料が 575 万ですが、具体的にどんな感じなのかをイメージを聞かせていただけるとありがたいかなと思います。課長が変わってすぐなんで申し訳ないんですけど、わかる範囲で教えていただければと思いました。以上です。
志賀教育長	それでは教育総務課長からお願いします。
羽田野教育総務課長	これはスクールバス電算システムの保守です。
岡委員	電算システムというのはどのようなものなのでしょうか。予約のものですか。
羽田野教育総務課長	はい。予約と顔認証画面で認証してタブレットと連携というシステムになります。
岡委員	わかりました。うちの子どもたちなんか見ても、あまり今機能してない感じがして、保守はされているんですけど、それだけの額をかけたときの効果がどうなのか気になりました。
羽田野教育総務課長	ちょっとうまく機能してない部分というのがあるんですけども、今のところコロナの補助金の関係で導入したという経緯がありまして、そこできちんと使えるようにして使っていかなければならない部分なので、徹底したいと思っております。効果がそれほどないと言われると否めない部分もありますし、今後もうちょっと簡易なものにしたほうがいいのではないかといいところもありますので、検討していきたいと思っております。
志賀教育長	ちょっと検証はしていかないといけないと思います。 それでは、学校教育課長。
渡部学校教育課長	外国語の事業については、昨年度の効果がどうだったのかという査定についてはちょっと、今、わかりかねますので、調べて次回報告させていただきたいと思えます。それと、幼稚園の教育振興費については、委託料の分が、放課後児童クラブの分が移ったので他は変わってないと思えます。 あともう 1 個は何だったでしょうか。
志賀教育長	就学援助。

渡部学校教育課長	就学援助費については、就学援助を受ける家庭はもう年々増えていっているということが、現実としてあるところであります。具体的な金額についてはこれもまた、次回、お調べして報告させていただきたいと思います。
志賀教育長	A L Tが増えたのは何かわかりますか。300 万増えたというのは。
羽田野教育総務課長	これまで1名欠員がいましたので、その分が増えて正規の3名になりました。
志賀教育長	それでは域学等についての効果、実証、そういうことについてはまた調べ直してお知らせをしたいというふうに思います。 他にないでしょうか。 ないようですので報告3号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に、協議事項です。教育総務課長説明をお願いします。
羽田野教育総務課長	協議事項は1件です。令和7年度小・中学校入学式幼稚園入園式についてです。第2回定例会の折にもお示しをしておりましたが、一部変更をしましたので、改めて一覧表を配付させていただきました。 中学校については、教育長のご配慮により渡部学校教育課長に前任の竹田南部中学校の入学式に参加していただくことになりました。小学校は、城原小の前渡邊学校教育課長のところにそのまま新渡部学校教育課長に出席をお願いいたします。幼稚園のうち竹田幼稚園については、当初、教育長出席の予定でしたが、教育長あてに竹田支援学校入学式へのご案内があったため、吉野委員にお願いをいたしたいと思います。協議事項は以上です。
志賀教育長	ただいまの説明に質疑等ありませんか。 協議事項については、よろしいでしょうか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	次に連絡事項について、教育総務課長説明をお願いします。
羽田野教育総務課長	連絡事項(1)、4月の幼稚園・小中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。 4月8日、小中学校の1学期始業式、及び南部小学校の統合記念式典。9日、中学校入学式。10日、小学校入学式、及び荻小5年生の水恩祭。11日、幼稚園入園式、竹田中・竹田南部中・直入中の歓迎遠足、及び緑ヶ丘中の避難訓練。14日、直入小のお見知り遠足。15日、竹田幼稚園の避難訓練。16日、久住小・都野小のお見知り遠足、及び直入小の不審者避難訓練。17日、南部幼稚園の交通安全教室。18日、竹田小、南部小、祖峰小、荻小、白丹小、竹田幼、南部幼のお見知り遠足、及び竹田中学校の避難訓練。21日、全中学校においてそれぞれフレンドシップフォース交流、及び竹田幼稚園の交通安全教室。23日、白丹小の交通安全教室。24日、祖峰小の交通安全教室、城原小のお見知り遠足、及び

	翌日にかけて直入中1年教育合宿。25日、豊岡小のお見知り遠足。28日、緑ヶ丘中学校の遠足。 続いて、次のページ、3ページをご覧ください。4月の教育委員会関係日程（予定）表でございます。本日4月4日、教育委員会第4回定例会、及び城原小学校PTA総務部会あいさつ。8日、1学期始業式、及び南部小学校の学校統合記念式典。9日、中学校入学式、サフラン1学期始業式、及び久住高原農業高校入学式。10日、小学校入学式、及び直入中学校PTA役員会あいさつ。11日、幼稚園入園式、及び竹田支援学校入学式。14日、教頭会議、及び白丹小学校PTA三役会あいさつ。15日、第2回校長・所長会議。16日、久住地域自治会長会あいさつ。17日、直入地域自治会長会あいさつ。18日、竹田市退職女教師の会総会、及び城原小学校PTA総会あいさつ。21日、白丹小学校PTA総会あいさつ、及び直入中学校PTA総会あいさつ。23日、令和7年度第1回大分県市町村教育長会議兼大分県教育情報化推進本部会議。5月7日、教育委員会第5回定例会、及び人権啓発推進協議会役員会。 1ページに戻っていただきまして、(3)の今後の主な予定でございます。①第5回定例会は、5月7日（水）15時から、会場は本庁議室です。②第6回定例会は、6月5日（木）15時から、本庁議室にて予定しております。連絡事項につきましては以上でございます。
志賀教育長	質疑等はありませんか。 連絡事項についてよろしいでしょうか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは、各課から報告事項があればお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。
羽田野教育総務課長	教育総務課からは三点お知らせします。 まず、学校再編について、白丹小学校に関する件です。久住小学校の意向を受けて白丹小学校としての方向性を出すため、PTAが独自アンケートを行いました。7割が賛成だったことから、今後各自治会長等役員が決まり次第、早い段階で統合検討委員会の起ち上げに向けて日程調整を行っていく予定です。 二点目は第3回定例会で岡委員からご提案いただきました、統合を経験した竹田中学校卒業生のアンケートを実施することが出来ましたので、その結果を報告いたします。当時3年生の保護者宛てにすぐーるでアンケートの依頼を行い、保護者・生徒それぞれに対して回答を求めました。生徒は卒業後でタブレットがなかったので、保護者の携帯を借りるなどして回答していただくしかなかったため、件数は少なく、保護者も半数以下の28件、生徒は13件しか回答がありませんでした。保護者28件の回答のうち統合に対して良くなかったという回答は2件のみで、理由としては「トラブルが多い」「不登校、いじめの生徒が増えた」というものでいずれも竹田地域の保護者からでした。その他心配に思ったことでは「同級生の人となりや保護者も含め見えにくくなった」「人数が増えたことで時間がなかったのか、勉強のわからないところを先生に聞かずにそのままにしていた」「いじめ」給食について「生産者の顔が見える地元の野菜や米を使ってほしい」という意見がありました。良かったという回答の理由については、「友達が増えた」「楽しそうに学校に行っていた」が最も多く、「行事に活

気が出た」「いろいろな経験ができた」「いいことばかり」など人数が増えたことによる利点を上げてくれていました。また、PTA活動についても「久住の全員で取り組まれてきた雰囲気が、どこか人任せな雰囲気もある竹田の保護者と混ざり合ってよい刺激になった」という感想があり、どちらにも良い影響があったことが窺われます。また、生徒に関しては回答の13件すべて学校生活は楽しかった、統合して良かったと回答しており、理由としては「友達が増えて良かった」が最も多く、「統合もあり、人数が増え皆で困難も乗り越え、楽しい行事も作り上げてきたことが多く、思い出がたくさんできた」「いろんなことを考え成長できたので良い経験になった」「人数が増えたことでできることや視野が広がった」「人数が増えて合唱とか良いものがつくれた」などの感想が聞かれました。困ったことや不安だったことについては1名だけ書き込みがありましたが、「統合についてだったら特にない。人間関係は統合と関わらず不安だった。後は宿題とかが不安だった」というものでした。時期が遅くなり件数は少なかったのですが、統合に対する肯定的な意見を多く聞くことができましたので、今後の参考にしていきたいと思います。岡委員、ご提案ありがとうございました。

三点目は、久住中及び都野中それぞれの跡地活用について報告いたします。昨年度から両委員会とも委員の交代があり、教育委員会は会議には参加しておりませんが、跡地活用について、市の財政課財産活用推進室が事務局である検討委員会において議論が重ねられました。そこで、令和6年度に両校とも事業者を公募することとなり、公募の結果、久住中学校につきましては、優先交渉権者が決定しましたので、今後地元説明会を行っていくことになっています。都野中学校についても公募を行いました。応募がなかったため、再度募集する予定と伺っております。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

渡部学校教育課長。

渡部学校教育課長

学校教育課からも、三点お願いいたします。

一点目は、教職員の異動についてですが、先ほど机上の方に、一覧表を配付しておりますので、ご覧になっておいてください。ただ、取り扱いにはご注意ください。お願いしたいと思います。

二点目です。休日の部活動の地域クラブ移行についてです。報告です。これまでクラブ移行をしております竹田市の吹奏楽クラブ及び、竹田T&Fクラブ、それと剣道クラブに加えて、4月26日より、竹田市バレーボールクラブとして、女子の分ですが、地域クラブとして、休日の活動をスタートします。また、男子のバレーボールについては、荻町バレーボールクラブとして、地域クラブとして活動をスタートすることになりました。また、4月12日には新1年生を対象に、地域クラブ体験会も予定しているところであります。

三点目です。先ほどもありましたが、来週9日、10日、11日の入学式・入園式、大変お忙しい中とは存じますが、ご臨席の方、よろしくお願いいたします。希望に満ちた新入生の姿を見守っていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

志賀教育長

藤島生涯学習課長

藤島生涯学習課長

生涯学習課からは二件、行事のお知らせをしておきたいと思います。

	4 月 26 日土曜日ですが第 32 回の B & G 直入カップバレーボール大会が、直入 B & G 海洋センターの方で行われます。現在、市内の中学校、それから市外の中学校やクラブチーム等に依頼をしているところであります。ただ、開会式等ございませんので、ご案内はいたしません、ぜひ応援をお願いしたいと思います。 次に、5 月 10 日、11 日でありますが、第 59 回の九州高校女子ソフトボール選手権大会が今年も開催をされます。5 月の 9 日、金曜日の 17 時から、グランツ たけたの廉太郎ホールの方で開会式を行います。後日、案内文書を教育委員の皆様にもお送りをさせていただきたいと思いますので、ご出席方よろしく願います。以上です。
志賀教育長	佐藤まちづくり文化財課長。
佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長	まちづくり文化財課から、岡城跡の入場者数の報告です。令和 6 年度は、4 万 9,978 人でした。前年よりも、3,000 人ほど少なくなったんですが、11 月の紅葉の時期が例年よりも、4,000 人ぐらい少なかったのが主な原因かなと思っています。今年につきましては、引き続き環境整備を進めて、御城印などの関連商品の取り組みや、公式ホームページ、インスタグラム等で、積極的に情報提供を図って、入場者数の増加に努めて参りたいと思っています。 ちなみに、今年 3 月 29 日が 839 人、30 日が 1,243 人、31 日が 624 人と、4 月になっても、桜がまだもってますので、随分多いんじゃないかなと思っています。明日、岡城桜まつりがありますので、絶好の花見日和かなと思います。まちづくり文化財課からは以上です。 引き続き歴史文化館からのお知らせです。 歴史文化館から企画展の紹介をさせていただきます。 「のほほん日和」なかむら葉子作品展を、5 月 6 日まで、歴史文化館の特別展示室ちくでん館と市民ギャラリーの 2 つの会場を使って開催しております。なかむら葉子さんは、大分市にお住まいのイラストレーターですが、竹田市のいろいろなガイドブックやパンフレットの表紙や挿し絵を描いております。また、最近では、中学校の英語の教科書の表紙や、高校の国語の教科書の表紙を描いたり、NHK の外国語講座のラジオテキストの表紙を描いたりしております。会場でいろいろな媒体に掲載した作品の原画を見ていただくと、見たことがあるなという作品にたくさん出会うと思います。400 点近くの作品がありますが、中には布に絵を描いたり刺繍をしたりした竹田を題材にした作品もあります。作品を見ると、やわらかさ、温かみを感じられ、ほっこりした気持ちになります。 どうぞよろしくお願いいたします。以上です。
志賀教育長	甲斐給食調理場長。
甲斐給食調理場長	学校給食調理場からは二点、連絡します。 まず、4 月 8 日から竹田市教育支援センター「サフラン」へ学校給食を配送車にて配送・回収を行います。 次に、旧直入調理場について、3 月 31 日で補助金適化法が満了し、土地・建物一括売却処分の方で財政課へ移管します。以上です。

志賀教育長	では、図書館について羽田野教育総務課長。
羽田野教育総務課長	図書館からは、3月17日に開催されました第3回「第2次竹田市子ども読書活動推進計画」策定委員会について報告いたします。前回の素案に対して出された意見を反映させた計画（案）に対して、持ち帰り再度確認していただき、現委員による最終確認を行ったうえで、第4回については書面で行う形で計画を策定することとなりました。既に再度の確認を行っておりますので、近々完成する予定です。公表の際にはまたお知らせいたします。図書館からは以上です。
志賀教育長	それでは、各課から連絡等がありましたが何かご意見ご質問等ありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	ないようですので、最後に、教育委員からご意見、感想等があればいただきたいと思います。吉野委員からお願いいたします。
吉野委員	はい。卒業式に出席させていただきましたので、その感想です。卒業生が姿勢よく、卒業証書を一人一人受け取る姿を見て、保護者のような気持ちになって成長をうれしく感じました。人物ごとに思い出が盛り込まれた呼びかけや、お祝いや感謝の気持ちが溢れんばかりの歌声というのが、どれも一生懸命で、みんなで式を作り上げているなという雰囲気がよく伝わってきました。そのような緊張感を持って、そういう式に参加することが、子どもたちにとって貴重な経験になるなというふうに思いました。また、私も自分がそこに出席させてもらえているということに感謝しています。 一方で、そのような式をつくり上げるために、多くの練習時間が必要であるというお話を聞きました。先生方が、進学前の子どもたちの様子を見て、今もうひと頑張り学習にじっくり取り組ませたいというふうに考えられたときには、式の練習の時間を減らして学習に充てることや、そのために式での贈る言葉などの原稿を読む形をとるなど、柔軟に対応することができるということを知りました。新しい形のようにも思いましたが、そのような式を見ることができて、子どもたちのその時に最適な方法を見逃さずにとってくださる先生方の姿勢がありがたいなというふうに思いました。以上です。
志賀教育長	では、岡委員お願いします。
岡委員	はい。アンケートの結果を聞こうと思いましたが、先に言っていました。皆さん大変お忙しい中、実施していただいて、本当に感謝申し上げます。ありがとうございます。回答数は少ないとは言いつつも、保護者でも28名、生徒でも13名の回答いただいたことがありがたいと思います。その中で2件ほど、「親同士の人となりが見えにくくなった」とか、「給食の生産者がもっと見えるように」というご意見がありましたが、逆に捉えると、より良い学校造りにつながるための伸びしろが見えてきたという気がしてよかったなと思っています。 今年度、また新たにスタートしましたので、新しい教育ビジョンとか示されると思います。私も、それをベースにしっかり取り組んでいきたいなと思いました。以上です。

志賀教育長

甲高委員をお願いします。

甲高委員

はい。私からも卒業式に参加した感想などちょっとお話をさせていただきたいと思います。竹田南部中学校卒業式、そして南部小学校卒業式に参加させていただきました。毎年、南部小学校、竹田南部中学校に行かせていただいたりしているんですが、両校を通じ、まず、卒業式の感想と言ったらおかしくなるかもしれないんですが、非常に挨拶がよくできるなというのがまず印象です。すれ違っても、「こんにちは」「おはようございます」という声が非常に小学校でも中学校でも、よく聞こえてきます。中学校では頭を一礼、在校生の方に向かって下げてみたときにも、すごくみんなが姿勢を正して、きちんと挨拶を返してくれました。非常にいい雰囲気の中で竹田南部中学校の卒業式が行われました。南部小学校ではちょっと1つ印象に残ったのは、退場するときに、スタンドマイクを設置をしております、卒業生が一言ずつ、「ありがとうございます、在校生の皆さんありがとうございます」とか、1つずつ感想を言っていたのがすごく印象的でした。去年はなかったんですけど今年からやってみたというような話を聞きましたが、何か皆さん来賓の方々も、非常によかったというような感想を述べておられました。本当にちょっとしたことですけど、保護者の方の感謝だったり、皆さん在校生への感謝だったり、先生に対する感謝などを1つずつ皆さんが言って、退場していく姿がすごく印象に残りました。両校とも非常にいい卒業式だったなあというふうに思います。以上です。

志賀教育長

進委員をお願いします。

進委員

はい。私も卒業式の感想になるんですが、緑ヶ丘中学校、豊岡小学校の卒業式に参加させていただきました。印象に残ったのが、両校とも、卒業生退場となったときに、退場せずに、サプライズで先生方や保護者の方に自分たちで呼びかけを考えて、呼びかけをして、本当に後で保護者の方とかに尋ねたら全く知らなかったということで、すごく先生方、保護者に感謝の弁を述べていて、豊岡小学校では担任の先生がもう涙目で聞いていたというのが、とても印象に残ってます。その子どもたちがそうやって自分で考えて、感謝を伝えて、卒業していくという姿にとっても感銘を受けて、立派に育って成長して卒業していくんだなというふうに思いました。

それと、もう1点が、先日NHKのぶんぶんちゃっぼ一で、菅生小学校の閉校式の番組を見まして、とてもいい閉校式だったんだなと改めて思って、4名の最後の児童をこれからも応援したいなというふうに思いました。以上です。

志賀教育長

ありがとうございました。卒業式の感想等が主でしたが、特に質問はありませんでしたが、他に何か委員の皆様、或いは課長から何かありますか。

いいでしょうか。

私は菅生小学校の卒業式に行きました。来賓が15名でしたけれども、最後でしたので、一人一人、かなり思いを込めて言われましたので、来賓紹介が、すごく長く時間がかかりました。最後ですから、特別な思いがあったんだと思っています。

それから、直入中学校の卒業式です。いい式だったんですけど、卒業生の歌が、RADWIMPSの「正解」という歌でした。卒業式で一番歌われている曲だそうです。学校では、「答えがある問いばかり教えて、私たちが知りたいことを

教えてくれない」という歌詞なんですけど、どうも気に入らなくて。学校では、学び方を教えているのであって。あの歌詞を作った人は、学校の授業が気に入らなかったでしょうけど、そういったことばかりを教えているんじゃない。むしろ逆ですよ、と言いたい。そういうことを、どうにかして伝えていかないといけないと思っています。何かバイアスが入っていて、世間はそういうイメージなのかもしれません。子どもたちが悪くはないし学校がどうかしているということでもない、歌詞だけはちょっと引っかかりました。同じように、先ほどのアンケートで、給食は、食材は何を使われているかわからないみたいな話がありましたが、実は、竹田市の学校給食の地産地消の活用率が、令和4年が81.8%、5年が85.8%、6年が85.7%です。目標値が80%ですから、かなり優秀です。ですから、どこの何を食べているかわからないというような給食ではありません。どうしても、統合するとそういうイメージあるかもしれないけれども、かなりいいものを食べてもらっている。これは中央でも久住でも同じです。そういった誤解とか、思い込みを解消していきたいというふうに思っています。そういったことを世間に周知していくのも仕事の1つだと思います。もう一は、歴史文化館でやっている、なかむら葉子作品展は本当に素晴らしいので、みなさんも見に行かれて、周知して欲しいと思っています。他にないでしょうか。それでは以上で、第4回定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(閉会)

[閉会時刻:午後4時4分]